

(様式1)

平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年4月27日	記入者		連絡先	780-1405	
平成18年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤 哲雄	
平成19年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤 哲雄	
事務事業名	観光施設維持管理事業					
予算上の事務事業名	観光施設維持管理事業					
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210			
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます					
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進					
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
3 個別計画の概要						
計画名	概要					
計画年次	年度～	年度				
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	昭和63年以前	▼	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
観光客に対し、観光資源や施設を安全かつ快適に利用していただけるよう指導、管理をする。				施設利用者		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
津久井町内にある観光トイレ等施設について、管理委託費の支払い及び、適正な維持管理について指導を行った。						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	2,040	3,376	3,376	
一般財源	0	0	2,040	3,376	3,376	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	400	400	400	
事業コスト合計	0	0	2,440	3,776	3,776	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	観光トイレ維持管理経費			対象名称 と単位	施設数	箇所
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	2,040	0	0	
対象数	0	0	10	10	10	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	204,000	0	0	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.00	#DIV/0!	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	確認作業達成率 %	指標式と指標の説明	(確認作業回数÷6)×100 年間6回確認作業を行う。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	6.0		
目標	0.0	0.0	6.0	6.0	6.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	観光施設に関する苦情件数ゼロ達成率 %	指標式と指標の説明	件数がゼロの場合の達成率100% 1件以上件数があった場合の達成率0%		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
有	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		観光客に事故のないように、又快適に利用できるように、適正且つ迅速な対応は重要であり、今後も事業の推進を図る。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
適切な維持管理を確認するため、管理委託業者と連携していく必要がある。			利用客からの苦情があった場合について、早急な対処ができるような連絡体制が必要である。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			